

# 建築



建設部 建築住宅課  
建築指導班  
技師 近江 暁

## 経歴 採用4年目

H30年 建設部 建築住宅課  
建築指導班  
H27年 入庁  
北秋田地域振興局 建設部  
建築課 建築指導班

## ある日のスケジュール

- 8:15 出勤(自家用車)  
メール・スケジュール確認
- 8:30 朝礼、朝コミ  
本日の予定等を確認
- 9:00 住宅市街地総合整備事業の  
調査資料とりまとめ、  
調査結果を東北地方整備局  
へ報告
- 10:00 街なみ環境整備事業の書類  
審査
- 12:00 昼食
- 13:30 市街地再開発事業の課題に  
ついて、市職員と打合せ
- 15:00 打合せ内容の報告・記録作成
- 17:00 翌日のスケジュール確認、  
資料準備
- 17:30 退庁
- 18:00 友人と飲み会

## わたしの職場はこんなところです

建築住宅課は、建築行政と住宅行政を担当しており、住宅政策の企画・立案を行う「調整・住宅政策班」、公営住宅の整備・管理のとりまとめを行う「公共住宅班」、建築関係法令の指導業務・まちづくりなど市街地整備のとりまとめを行う「建築指導班」の3班体制です。

行政・一般事務職、建築の技術職員が在籍し、各班4~5名で構成されています。分からないことは上司・先輩が丁寧に教えてくれ、若手でも安心して仕事に取り組める職場です。

## わたしは今、こんな仕事をしています

「建築指導班」に所属し、市街地整備(まちづくり)の指導業務を担当しています。各市町村で行われる市街地整備事業に関する補助金を交付したり、まちづくりが円滑に進むよう市町村に指導・助言等を行ったりしています。市町村指導では、計画に沿って適切に事業が進んでいるかを確認するほか、まちづくりで生じた課題の解決に向けて市町村とともに検討したりしています。

## 秋田県のここが好き！

秋田の魅力はたくさんありますが、やはり一番に思い浮かべるのは、美味しい食べ物やお酒が豊富なところです。

仕事終わりに一杯飲みに行ったり、休日に新たなグルメを探しに出かけたりするのが日々の楽しみであり、リフレッシュにもなっています。

## 建築職のやりがいはここ！

建築職の業務は大きく5つに分類されます。管繕業務、建築指導業務、公営住宅整備・管理業務、市街地整備指導業務、そして住宅政策業務です。建築分野と言ってもその範囲は広いため覚えることは多いですが、その分知識を深めることができ、とてもやりがいがあります。

また、私が担当している市街地整備指導業務では、県内のまちづくりに携わることができます。地図に残るような誇りある仕事ができるのも魅力のひとつです。

## 秋田県庁を就職先に選んだ決め手は？

私は生まれも育ちも秋田ですが、学生時代は県外で過ごしました。そこで初めて秋田の暮らしやすさに気がつき、秋田に戻りたいと思ったのがきっかけでした。

暮らしやすい秋田を創る要素は人や自然などいろいろありますが、まずハードの部分として「まち」や「建築物」があると考え、それらに携われる就職先として県庁の建築職を選びました。

## オフは何をしていますか？

週末は、美味しいものを探しに出かけたり、友人と飲みに行ったりしています。秋田は美味しい食べ物とお酒の宝庫です。毎回出かける度に新しい発見があり、それが楽しみのひとつになっています。

年次休暇や夏期休暇も取得しやすい環境です。いろいろな休日の過ごし方ができるのも県庁の魅力です。

## 採用試験の準備は、どのようにしましたか？

公務員試験には、教養、専門、論文、面接とありますが、最も苦手としていたのが面接試験でした。そのため、情報を集めることに力を入れ、本番で緊張しないよう事前準備を入念にしました。特に秋田の建築やまちづくりに関する情報は過去の分まで調べるよう努めました。

## 秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言！

建築職は、秋田県の衣食住のうち「住」を担う職種です。県民の安全を守るという重大な責務がある分、やりがいを持って仕事に取り組むことができます。秋田の建築やまちづくりに携わりたいという方は、是非一緒に頑張りましょう！

## 建築



秋田地域振興局 建設部  
建築課 営繕班  
技師 吉成 菜々子

### 経歴 採用3年目

- H30年 秋田地域振興局 建設部  
建築課 営繕班
- H28年 入庁  
秋田地域振興局 建設部  
建築課 建築指導班
- H25年 民間企業勤務

### ある日のスケジュール

- 8:00 出勤、朝コミュニケーション
- 8:30 朝礼、  
メール・スケジュール確認
- 9:30 現場①の完了検査へ  
施設の事務室を借り書類検査  
その後、現地確認
- 12:00 帰庁  
昼食
- 13:00 現場②の事前準備
- 14:00 現場②の段階確認  
(現場立ち会い)
- 15:30 帰庁  
書類確認、設計書作成等
- 17:15 退庁
- 18:00 ホットヨガ教室

### わたしの職場はこんなところですよ

秋田地域振興局建設部建築課は秋田地域振興局と由利地域振興局の2局を管轄しています。課の構成は、建築関係法令の指導業務やリフォーム助成金の業務を行う「建築指導班」、県営住宅の管理を行う「県営住宅班」、県有建築物の維持保全を行う「営繕班」の3班体制で、各班4～7名で業務を行っています。

和気藹藹とした仲良く楽しい職場です。

### わたしは今、こんな仕事をしています

「営繕班」に所属し、県有の公共施設や学校の設計業務の委託、工事の発注・監理業務を担当しています。具体的には、委託業者（設計者や施工業者）と施設管理者・学校関係者、施設の利用団体との間の調整を図り、方針を決めます。また、現場においては、各工程の段階確認や各種検査への立ち会い、工事に関する書類のチェックを行っています。

### 秋田県のここが好き！

四季の表情が豊かであり、自然が生き生きしているところです。年によっては、ゴールデンウィークでも桜を、秋の大型連休には紅葉を楽しめます。また、食べ物が美味しく、特に秋の新米は最強です。

金足農業高等学校の甲子園での活躍には、県一丸となって熱く応援したことも強く印象に残っています。一致団結感がすごいです。

### 建築職のやりがいはここ！

営繕業務においては、何も無い土地に建物が建っていく様を間近で見られることが一番の醍醐味ではないでしょうか。自分が普段利用している施設や学校の工事に携わることができるのも嬉しいです。

また、昨年度まで在籍していた「建築指導班」では、少子化や空き家・環境といった問題に対して、建築の立場からアプローチ（建築確認申請業務・長期優良住宅建築計画等の認定・リフォーム助成金事業等）を行うことにやりがいを感じました。

### 秋田県庁を就職先に選んだ決め手は？

民間企業勤務を経て入庁したのですが、①生まれ育った地元秋田で働きたい ②建築だけでなく、その取り囲む環境（都市）の計画段階から携わりたい ③様々な業務や職場で働き、経験を積みたい ④女性も働いていて、ライフデザインの前例があるの以上4点より転職を考え、秋田県庁を受験しました。

### 入庁前に抱いていたイメージは、実際に働いてみて変わりましたか？

決まり切った規則に従って仕事をしてお堅いイメージがありました。しかし、実際に働いてみると、もちろん規則はありますが、自分の働き方次第でいかようにもできる自由なところもあります。その自由な部分に悩まされませんが、やりがいや楽しさを感じています。

### オフは何をしていますか？

好きなバンドのライブや旅行に出かけたりしています。また、最近は平日でも退庁後に楽しめるものを探し、料理やホットヨガといった教室にも参加しています。自分の時間というのをおもいっきり楽しんでいきます。夏には職場の同僚と海でバーベキューをしました。公私ともに充実しています。

### 秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言！

建築に携わりたい仕事をしたい、秋田県で仕事をしたいと少しでも思っているのであれば、ぜひ秋田県職員も就職先の一つにしてみたいかがでしょうか。一緒に秋田をより良くしていきましょう！